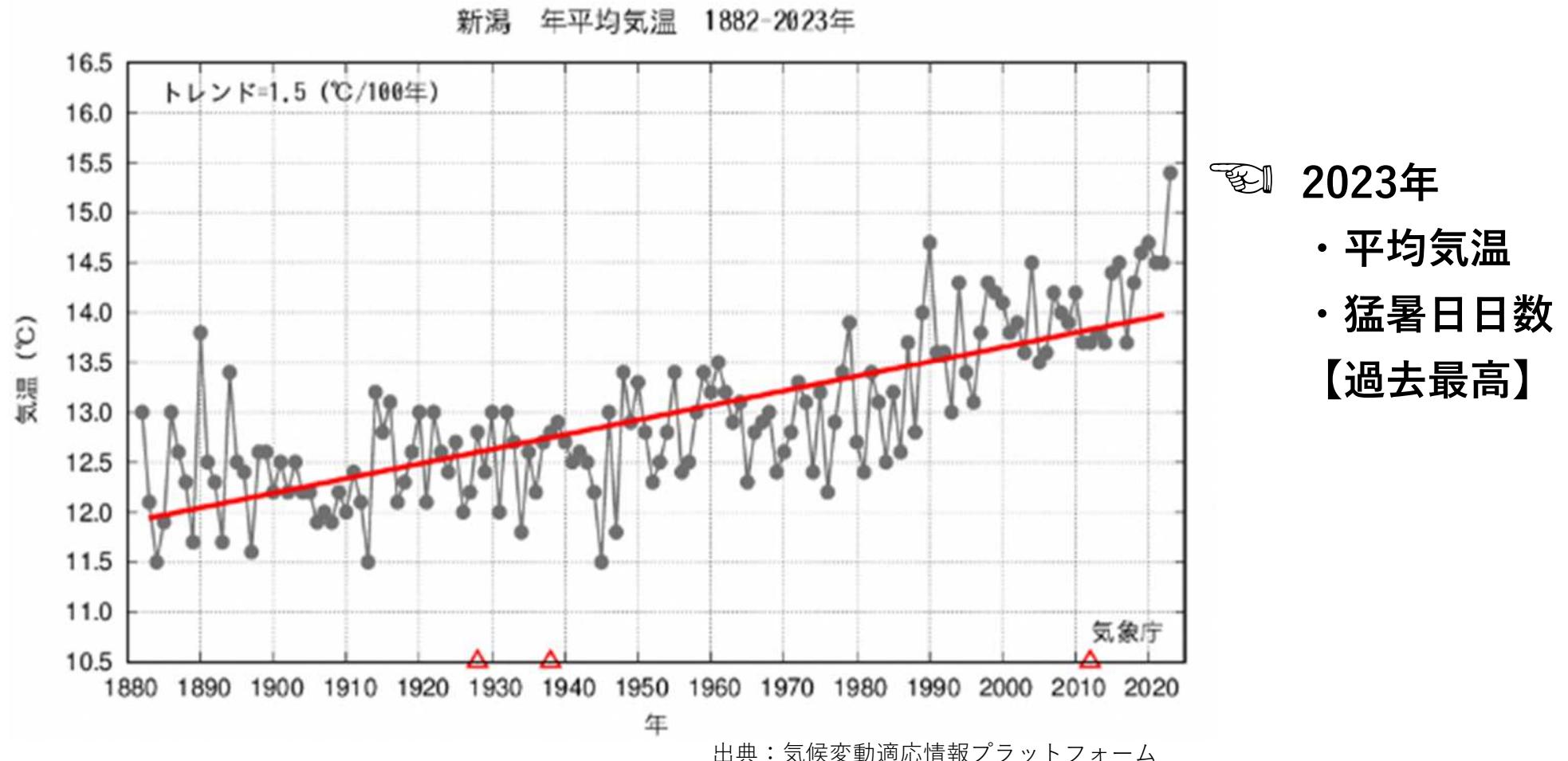


# 新潟市 エコハウスの取り組み



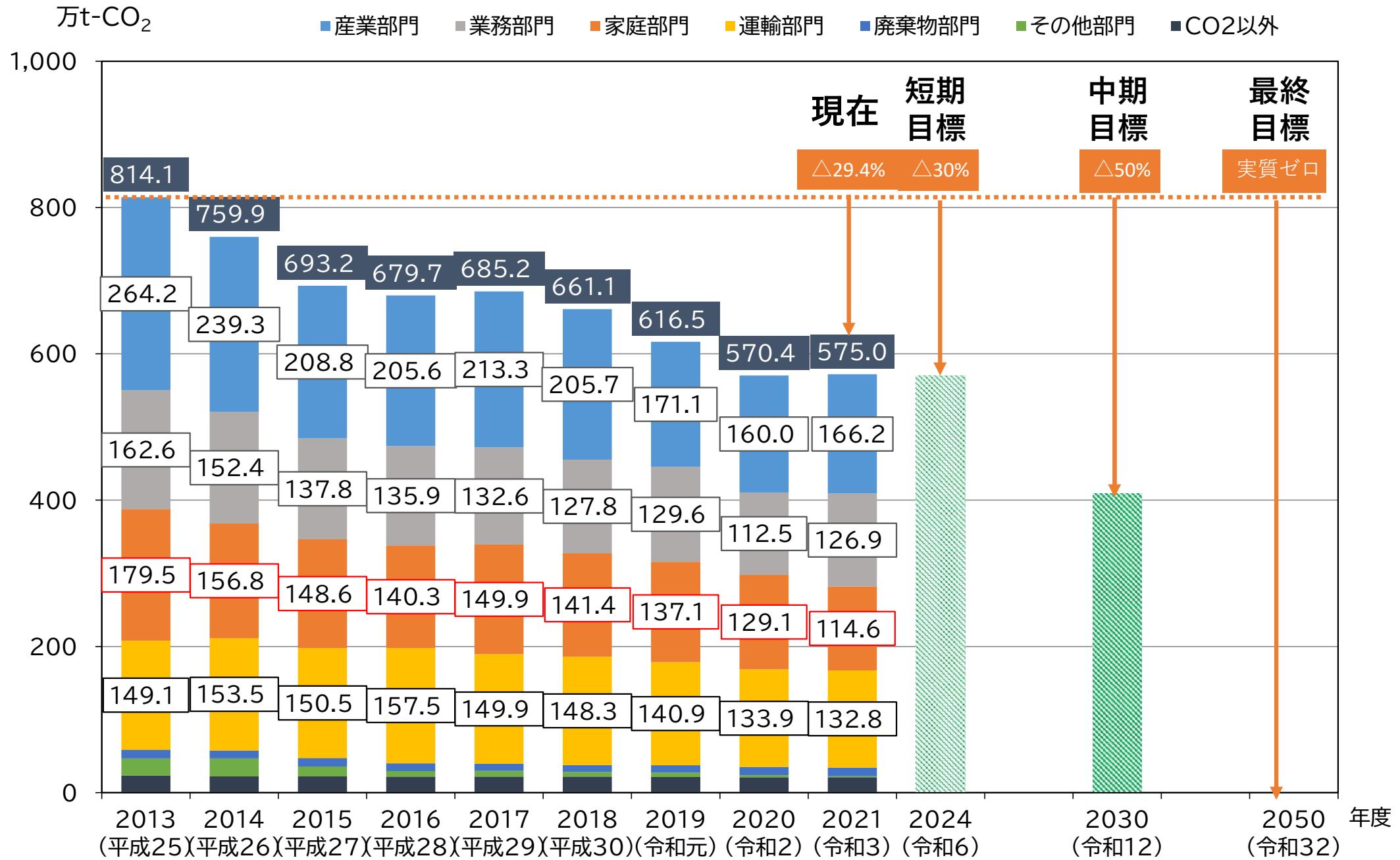
新潟市環境部環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室

# 新潟市の温暖化のいま



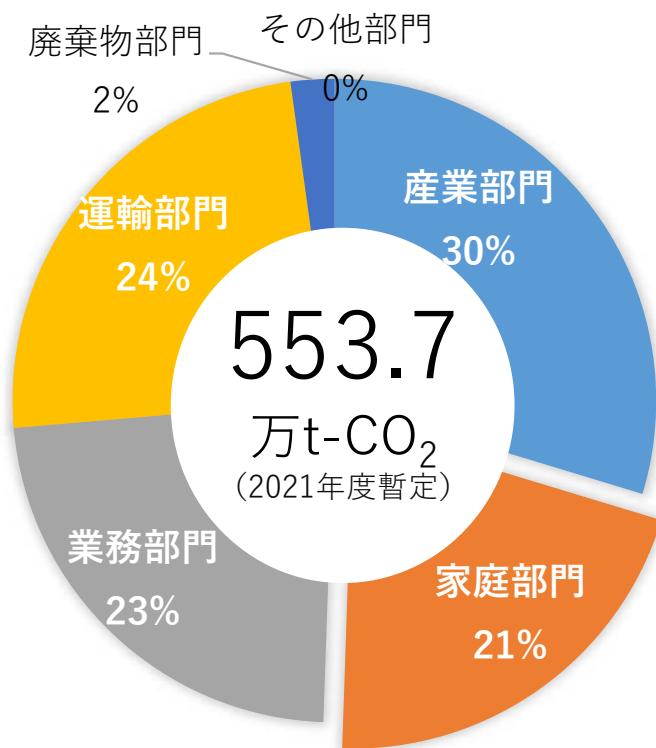
- 年平均気温は100年で $1.5^{\circ}\text{C}$ 上昇
- 集中豪雨、熱中症、稻の品質低下など気候変動の影響を実感

# 新潟市のCO<sub>2</sub>排出量

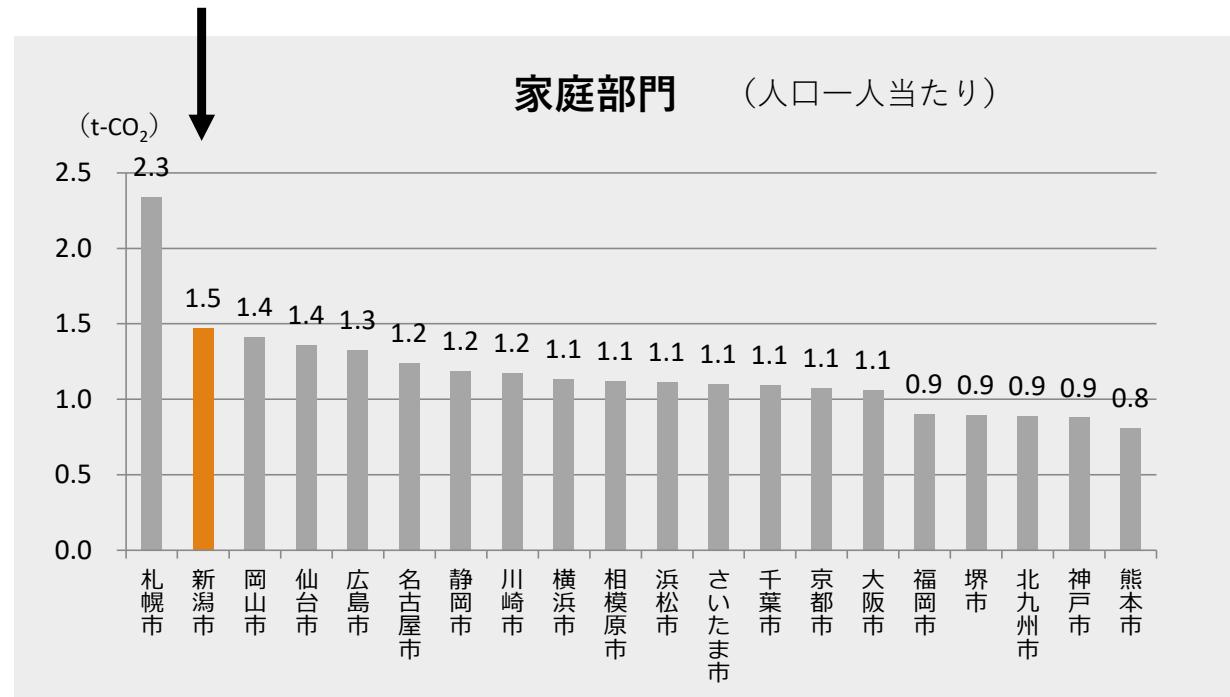


# 新潟市の課題と対策

## 分野別CO<sub>2</sub>排出量割合



## 政令市ワースト2位



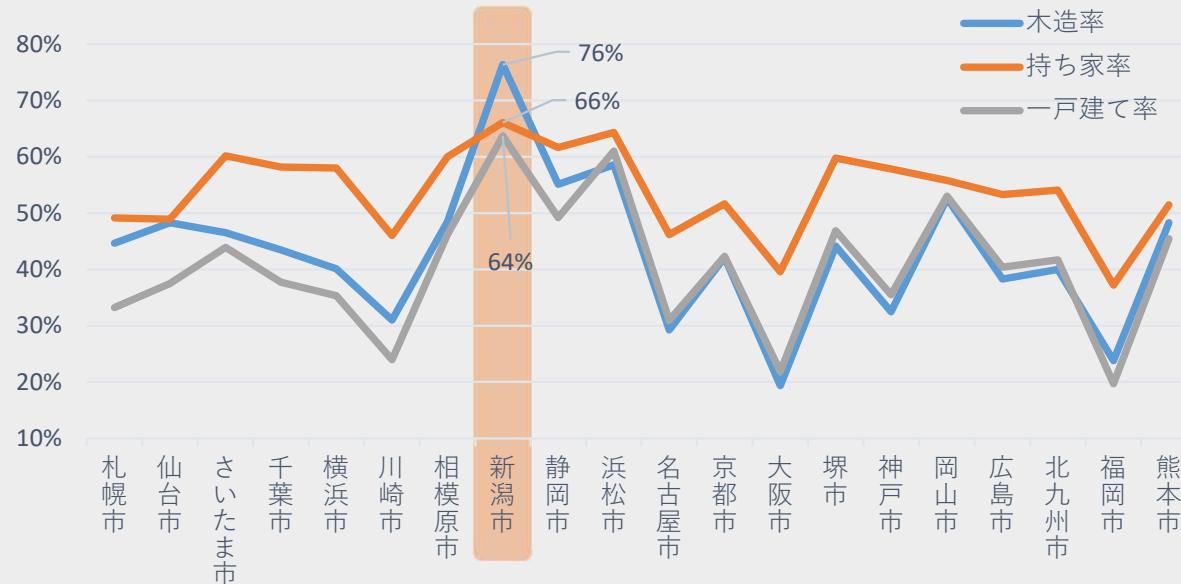
## 家庭部門

【課題】暖房・給湯のエネルギー需要大

【対策】住宅の高断熱化、再エネの普及促進

# 新潟市の特徴

## □ 木造率、持ち家率、一戸建て率（政令市別）

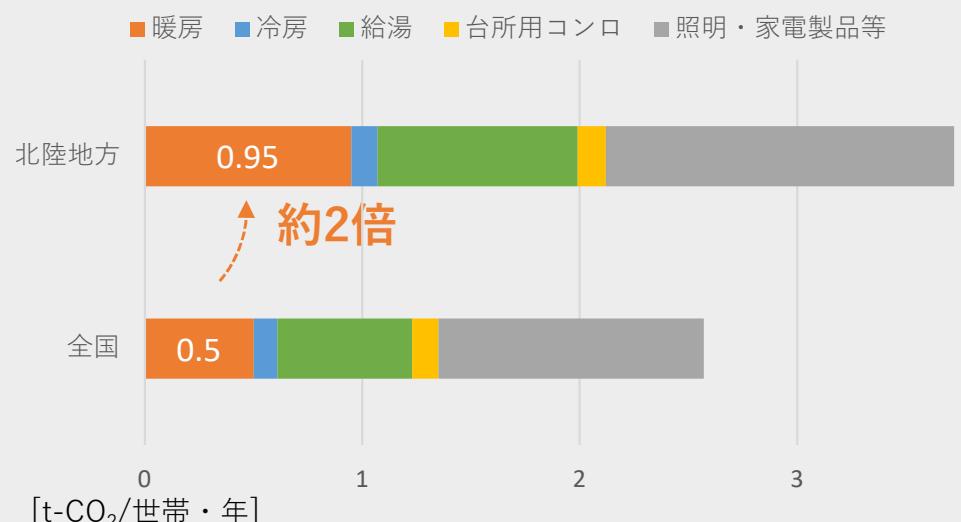


持ち家  
一戸建て  
の割合が高い

⇒ 戸建て住宅への取組が重要

出典：総務省 住宅・土地統計調査（令和5年）

## □ 年間用途別CO<sub>2</sub>排出量（世帯当たり）



暖房使用に  
起因するCO<sub>2</sub>排出量  
が多い

⇒ 住宅の高断熱化が重要

出典：環境省 令和4年度家庭部門のCO<sub>2</sub>排出実態統計調査

# エコハウスにまつわる国の動向①

## 省エネ住宅の基準は段階的に変わります

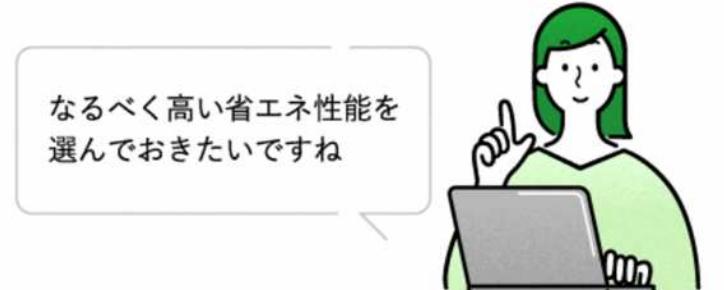
2025年4月に新築住宅は省エネ基準適合が義務化され、さらに2030年までにはZEH水準の基準が引き上げられます。

※省エネ基準適合確認のため、従来の建築確認審査よりも期間を要するおそれがあります。

### これからの基準



2030年までには最低ラインが引き上げられます



## エコハウスにまつわる国の動向②

国土交通省



Press Release

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

同時発表：経済産業省、環境省

令和6年11月29日  
住宅局住宅生産課

住宅の省エネ化への支援強化に関する予算案を閣議決定！  
国土交通省・経済産業省・環境省が連携して取り組みます！

～省エネ住宅の新築、住宅の省エネリフォームを支援する  
「子育てグリーン住宅支援事業」を創設します～

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて住宅の省エネ化の支援を強化するため、国土交通省及び環境省は、「ZEH水準を大きく上回る住宅（GX志向型住宅）」の新築や、子育て世帯等を対象とする長期優良住宅やZEH水準住宅の新築を支援する新たな補助制度を創設し、賃貸住宅も含めて幅広く支援します。

また、国土交通省、経済産業省及び環境省は、住宅の省エネリフォーム等に関する補助制度をそれぞれ実施するとともに、各事業をワンストップで利用可能とするなど連携して支援を行います。

※いずれも、国会での補正予算の成立が前提となります。

# エコハウスにまつわる市の数字

## 住宅が安心・安全で快適であると思う市民の割合

2022年度

75.2%

2030年度

82.1%



## 新築住宅のうち、省エネに配慮した住宅の割合

※省エネ基準適合住宅、低炭素建築物認定住宅、長期優良住宅

2023年度

26.8%

2030年度

100%



## 新築住宅のうち、太陽光を設置している割合

※再エネ特措法認定分

2023年度

34.3%

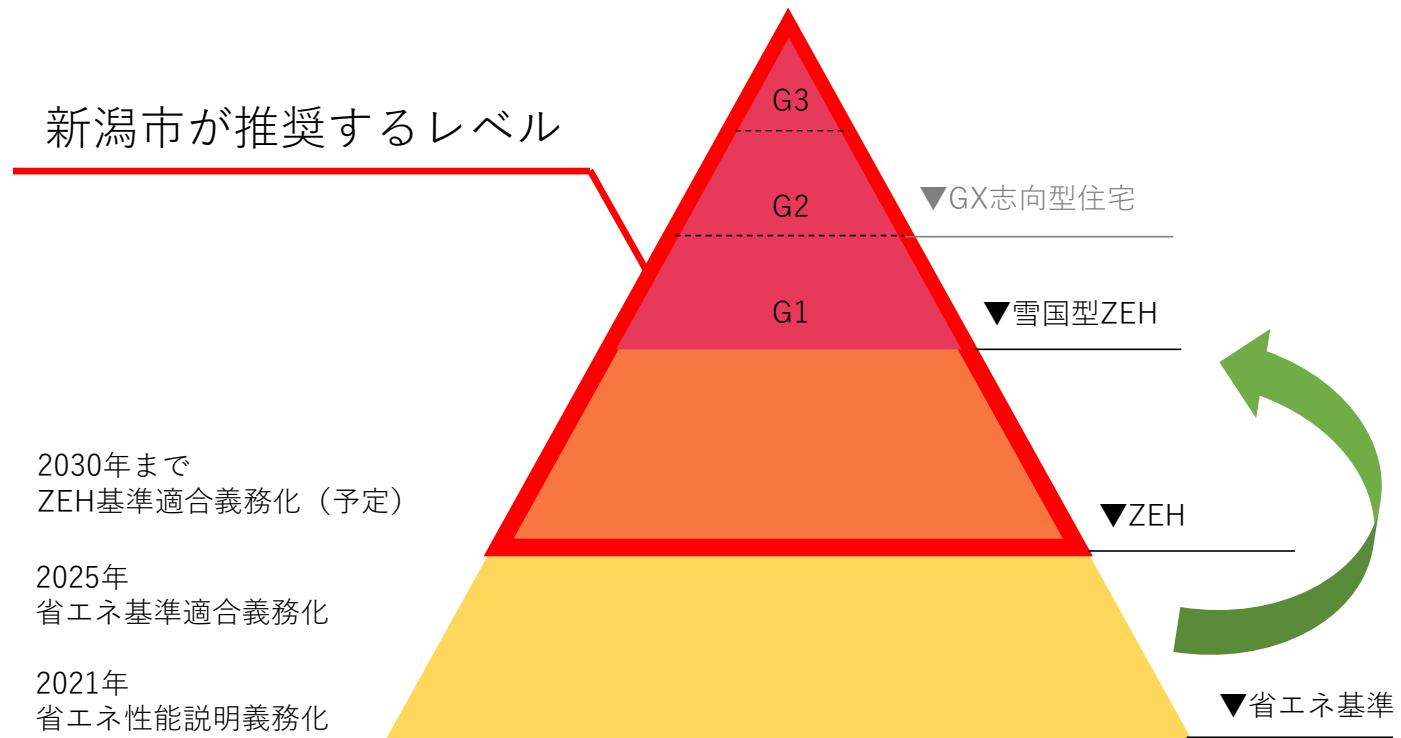
2030年度

50%



# 新潟市の取組

## 本市の省エネ住宅の方向性



多雪寒冷な新潟県の気候にあわせた、  
県独自の基準「**雪国型ZEH**」を特に推奨しています

# 新潟市の補助制度①

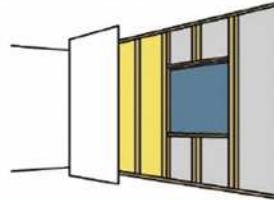
※ 申請先 環境部 環境政策課

## ZEH、断熱改修促進（地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業）



**ZEH**

**上限55万円／戸**



**既存断熱改修**

**対象経費の1/3**

(上限／高性能建材 戸建120万円／戸)

※高性能建材:ガラス・窓・断熱材・玄関ドア  
(玄関ドアは上限5万円)

※ 二次募集 締切 R6.12.20まで

予算がなくなり次第、  
終了します

## 再エネ導入促進（住宅用再生可能エネルギー等導入促進事業）

再エネ設備等の導入に要する費用の一部を補助

※ 実績報告 締切 R7.3.14まで

対象設備	補助金額
太陽光発電設備	2万円/kW (上限10万円)
定置用蓄電池設備	1万円/kWh (上限10万円)
V2H充放電設備	定額10万円
燃料電池（エネファーム）	定額5万円



# 新潟市の補助制度②

※ 申請先 建築部 住環境政策課

## 窓等の断熱改修、高効率給湯器設置（健幸すまいリフォーム助成事業）

対象住宅：市内の一戸建て住宅または集合住宅の住戸内部分

対象者：市内に居住または居住予定の個人で、子育て世帯（18歳以下の子のいる世帯）  
または、高齢者世帯（65歳以上の方がいる世帯）

省エネ化

窓の断熱改修 ※改修後の熱貫流率が 4.65W/(m <sup>2</sup> ・K)以下のもの	内窓の設置 外窓の交換	大：掃出し窓	12,000円/か所
		中：腰窓	10,000円/か所
		小：小窓	8,000円/か所
	ガラスの交換	大：掃出し窓	5,000円/枚
		中：腰窓	4,000円/枚
		小：小窓	1,000円/枚
	ドアの交換	玄関戸	18,000円/か所
		勝手口戸	16,000円/か所
	外壁	全体	56,000円/戸
		部分	28,000円/戸
	屋根	全体	20,000円/戸
		部分	10,000円/戸
	天井	全体	20,000円/戸
		部分	10,000円/戸
	床	全体	36,000円/戸
		部分	18,000円/戸
高効率給湯器の設置			15,000円/台

### 【補助額】

対象工事ごとの  
補助額の合計

上限 10 万円

※ 実績報告 締切  
R7.3.14まで

予算が  
なくなり次第、  
終了します

※省エネ化のほか、バリアフリー化、子育て対応の工事も対象になります。

## 普及啓発（デコ活）



にいがたでのデコ活（脱炭素型のライフスタイル）として  
省エネ住宅の普及啓発を行っています

# 新潟市エコハウスセミナー

□ 新潟市内で施工実績のある住宅会社、設計会社、工務店の方を対象にセミナーを開催

R4



R5



※動画配信

R6



【本日のセミナー】



※動画配信

第2回セミナー

1/24(金)開催予定